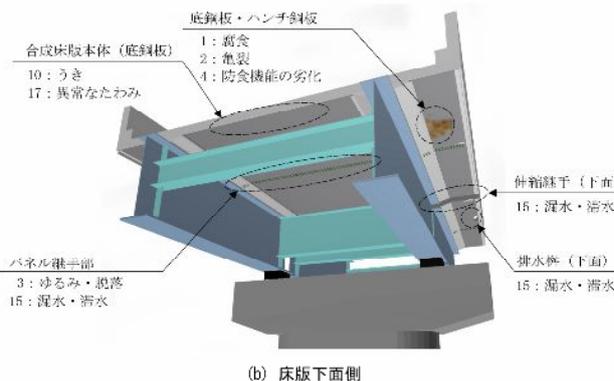
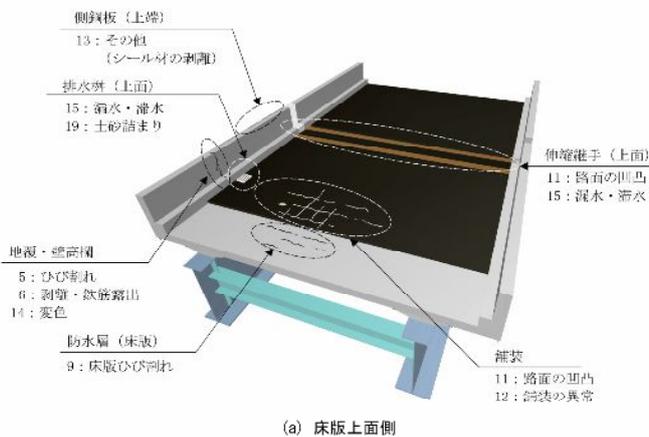


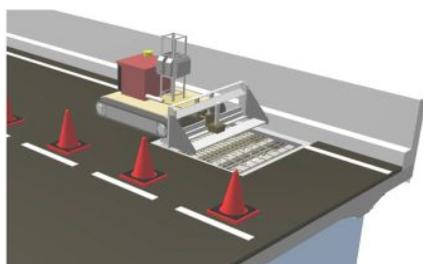
「鋼・コンクリート合成床版 維持管理の計画資料」発刊のおしらせ

近年、道路橋の床版は橋の立体的機能を担う重要な部材として着目され、その技術は大きく向上してきました。鋼・コンクリート合成床版は、施工性や高耐久性によるライフサイクルコスト低減およびコンクリートの剥落防止などの特長から、各機関で広く採用されるようになってきました。

優れた耐久性の実現のためには、適切な施工管理に加え、一連の維持管理体系が明確なことが重要です。本資料は、会員各社が数多く実施してきた研究の成果や施工実績から得られた知見に基づき、考え得る損傷の過程を明確にした上で、点検・調査、補修・補強の方法を具体的に示すなど、維持管理全般を系統立てて整理したものとなっています。



合成床版の主な変状の種類と着目箇所(本文より)



コンクリート部分打換えの施工イメージ(本文より)

第1章 序説

- 1.1 適用の範囲
- 1.2 用語の定義
- 1.3 合成床版開発の歴史

第2章 合成床版の要求性能

- 2.1 道路橋床版としての要求性能
- 2.2 合成床版の維持管理性能

第3章 合成床版の変状と疲労損傷メカニズム

- 3.1 鋼部材およびコンクリート部材の変状
- 3.2 RC床版の疲労損傷メカニズム
- 3.3 合成床版の疲労損傷メカニズムの推測
- 3.4 合成床版に顕在化が予測される変状

第4章 合成床版の維持管理方針

- 4.1 維持管理の意義と目的
- 4.2 維持管理に関わる設計・施工上の留意事項
- 4.3 維持管理の手順
- 4.4 点検調査の基本方針

第5章 点検および調査の方法

- 5.1 点検・調査の種類および内容
- 5.2 調査、試験や検査の方法

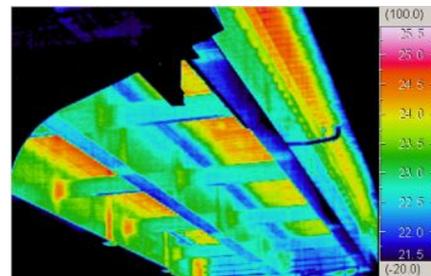
第6章 評価および判定

- 6.1 損傷程度の評価
- 6.2 対策区分の判定

第7章 合成床版の補修・補強

- 7.1 交通規制
- 7.2 コンクリート部分補修
- 7.3 鋼板パネル部分取換え

添付資料 I 合成床版の非破壊検査適用事例
添付資料 II 点検調査(案)



赤外線サーモグラフィ法適用の一例(添付資料より)



(頁数: 本文 45 頁)

(価格: 1,500 円 消費税込)